

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日
上場取引所 大

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
コード番号 3766 URL <http://www.sdci.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
定時株主総会開催予定日 平成25年6月26日
有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 細谷 徳男
(氏名) 岡本 芳明
配当支払開始予定日

TEL 03-5300-7800
平成25年6月27日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	5,529	△1.2	125	△19.2	129	△21.7	75	20.6
24年3月期	5,598	1.9	155	13.3	165	1.3	62	△22.2

(注) 包括利益 25年3月期 84百万円 (56.2%) 24年3月期 53百万円 (△33.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	20.63	—	2.2	2.7	2.3
24年3月期	17.10	—	1.8	3.5	2.8

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 一百万円 24年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	4,793	3,507	72.9	953.74
24年3月期	4,741	3,460	72.7	941.67

(参考) 自己資本 25年3月期 3,492百万円 24年3月期 3,448百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	128	△29	△36	2,641
24年3月期	248	58	△38	2,577

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	10.00	—	36	58.5	1.1
25年3月期	—	0.00	—	10.00	—	36	48.5	1.1
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	—	—	23.2	—

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,984	19.5	23	—	24	—	5	—	1.51
通期	6,756	22.2	306	144.2	308	138.1	157	108.9	43.09

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

25年3月期	3,940,000 株	24年3月期	3,940,000 株
25年3月期	278,361 株	24年3月期	278,361 株
25年3月期	3,661,639 株	24年3月期	3,661,639 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	4,931	△3.7	106	△35.2	110	△34.8	67	△10.9
24年3月期	5,121	2.6	164	17.7	169	16.3	75	9.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	18.33	—
24年3月期	20.57	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
25年3月期	4,573		3,488		76.3	952.84		
24年3月期	4,564		3,453		75.7	943.26		

(参考) 自己資本 25年3月期 3,488百万円 24年3月期 3,453百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,664	20.7	25	—	13	—	3.58
通期	6,079	23.3	296	168.0	166	148.0	45.47

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略	4
(4) 会社の対処すべき課題	4
3. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
役員の異動	15

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の業績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災復興需要や、政府・日銀主導の経済再生に向けた動き等を背景に緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州債務問題の長期化や新興国における景気減速、日中関係の悪化による輸出の低迷、電力料金値上げや消費増税等の動きにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においても、内需を中心として企業のIT投資は徐々に増加の傾向が見られるものの、依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

このような状況の下、当社グループでは前期に引き続き、主要顧客との信頼関係に基づく案件受注、営業力の強化、固定費の削減、外注その他諸経費の圧縮等を行い利益確保を行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は5,529,390千円（前年同期比1.2%減）となり、営業利益は125,689千円（同19.2%減）、経常利益は129,747千円（同21.7%減）となりました。

また、法人税、住民税及び事業税が50,040千円になり当期純利益は75,530千円（同20.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

・情報処理サービス事業

情報処理サービス事業につきましては、継続案件の受注や新規案件の受注確保に注力し、かつ諸経費等の見直しやグループ会社の統廃合による合理化を行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は1,435,717千円（前年同期比2.0%減）、営業損失887千円（前年同期は営業損失55,767千円）となりました。

・システム開発事業

システム開発事業につきましては、主要顧客からの受注はほぼ横ばいとなったものの、一部に不採算案件が発生いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は3,487,509千円（前年同期比1.0%減）、営業利益19,096千円（前年同期比81.1%減）となりました。

・アッセンブリー事業

アッセンブリー事業につきましては、主要顧客からの受注が順調に推移致しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は606,163千円（前年同期比0.5%減）、営業利益107,480千円（同2.7%減）となりました。

②次期の見通し

情報処理サービス事業においては継続案件の縮小や価格競争など依然として厳しい状況にあり、システム開発事業においても開発案件の先送りや見直しなどが予想され、全体として厳しい環境が予想されます。このような状況下、平成26年3月期も引き続きサービス体系と価格体系の再構築を行い、品質及び顧客満足度の向上を追求し、着実な収益向上に取り組んでまいります。

当社グループの平成26年3月期通期の連結業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

	連結売上高 (千円)	連結営業利益 (千円)	連結経常利益 (千円)	連結当期純利益 (千円)
平成25年3月期	5,529,390	125,689	129,747	75,530
平成26年3月期	6,756,783	306,980	308,950	157,792
増減率(%)	22.2	144.2	138.1	108.9

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、様々なリスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が118,424千円（前年同期比20.2%減）となり、これに加えて減価償却費54,520千円、たな卸資産の増減額△50,188千円により、当連結会計年度末には2,641,091千円となりました。その結果資金残高は、前連結会計年度末に比べ63,122千円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は128,952千円（前連結会計年度は248,140千円の資金の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の118,424千円、減価償却費54,520千円、たな卸資産の増減額△50,188千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は△29,213千円（前連結会計年度は58,349千円の資金の獲得）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出△20,754千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は△36,616千円（前連結会計年度は38,416千円の資金の使用）となりました。これは配当金の支払額△36,616千円によるものであります。

（次期の見通し）

次期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益の増加により157百万円程度の資金増加が見込まれます。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金に約36百万円の支出が予定されております。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第45期 平成23年3月期	第46期 平成24年3月期	第47期 平成25年3月期
自己資本比率 (%)	73.3	72.7	72.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.9	26.3	23.8
債務償還年数 (年)	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (%)	—	—	—

（注）1. 各指標の算定方法は以下のとおりであります。

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 債務償還年数については算定の基礎となる項目の発生がないため、記載を省略しております。

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置づけ、安定配当の継続を基本方針としております。

内部留保につきましては、業務の一層の効率化を図るための設備投資、優秀な人材の確保・育成等社内体制の充実など経営基盤の強化に充当し、業容の拡大に取り組み、企業価値の増大を通じ、株主の皆様への利益還元を充実することを基本とする方針であります。

このような方針のもと、当期の剰余金の配当につきましては1株当たり10円を実施させていただける予定であります。

次期の配当につきましては、1株当たり10円を予定しております。

2. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題
平成24年3月期決算短信(平成24年5月10日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.sdcj.co.jp/>

(大阪証券取引所ホームページ(「銘柄検索ページ」))

http://www.ose.or.jp/listed_company_info/description/search

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,577,969	2,641,091
受取手形及び売掛金	1,094,327	1,079,936
商品及び製品	10,844	11,279
仕掛品	37,081	84,300
原材料及び貯蔵品	14,073	16,608
繰延税金資産	79,025	80,426
その他	42,026	38,500
貸倒引当金	△367	△385
流動資産合計	3,854,982	3,951,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	340,100	343,871
減価償却累計額	△197,661	△206,281
建物及び構築物（純額）	142,439	137,590
機械装置及び運搬具	21,457	20,157
減価償却累計額	△18,939	△18,198
機械装置及び運搬具（純額）	2,518	1,959
土地	112,278	112,278
建設仮勘定	—	1,396
その他	178,735	175,995
減価償却累計額	△151,135	△155,062
その他（純額）	27,600	20,933
有形固定資産合計	284,837	274,158
無形固定資産		
のれん	114,993	86,257
ソフトウェア	40,237	25,715
その他	10,459	20,350
無形固定資産合計	165,690	132,323
投資その他の資産		
投資有価証券	42,533	47,045
長期貸付金	4,696	3,876
繰延税金資産	157,242	164,672
その他	231,425	219,712
投資その他の資産合計	435,898	435,306
固定資産合計	886,425	841,788
資産合計	4,741,408	4,793,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,030	35,349
未払金	316,206	319,933
未払法人税等	50,625	16,082
賞与引当金	146,076	148,444
役員賞与引当金	7,724	—
受注損失引当金	—	5,660
事務所移転費用引当金	3,090	—
役員退職慰労引当金	26,700	11,930
その他	100,120	106,273
流動負債合計	673,574	643,672
固定負債		
退職給付引当金	555,949	596,528
役員退職慰労引当金	51,602	45,509
固定負債合計	607,552	642,038
負債合計	1,281,126	1,285,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	2,898,655	2,937,570
自己株式	△85,218	△85,218
株主資本合計	3,440,526	3,479,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,531	12,794
その他の包括利益累計額合計	7,531	12,794
少数株主持分	12,223	15,600
純資産合計	3,460,282	3,507,835
負債純資産合計	4,741,408	4,793,546

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	5,598,626	5,529,390
売上原価	4,527,845	4,450,338
売上総利益	1,070,780	1,079,052
販売費及び一般管理費	915,210	953,363
営業利益	155,569	125,689
営業外収益		
受取利息	781	190
受取配当金	1,392	1,535
投資不動産賃貸料	960	960
還付消費税等	618	—
保険事務手数料	959	841
助成金収入	4,057	—
雑収入	1,660	862
営業外収益合計	10,430	4,390
営業外費用		
不動産賃貸原価	244	331
投資事業組合運用損	7	1
営業外費用合計	251	332
経常利益	165,749	129,747
特別利益		
投資有価証券売却益	8,379	31
固定資産売却益	—	9
特別利益合計	8,379	40
特別損失		
固定資産売却損	222	97
固定資産除却損	3,642	3,015
投資有価証券売却損	3,067	841
事務所移転費用	720	—
事務所移転費用引当金繰入額	3,090	—
保険解約損	—	7,409
訴訟和解金	15,000	—
特別損失合計	25,742	11,363
税金等調整前当期純利益	148,385	118,424
法人税、住民税及び事業税	80,748	50,040
法人税等調整額	5,624	△10,569
法人税等合計	86,372	39,471
少数株主損益調整前当期純利益	62,012	78,953
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△594	3,422
当期純利益	62,607	75,530

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	62,012	78,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,085	5,263
その他の包括利益合計	△8,085	5,263
包括利益	53,926	84,216
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	54,521	80,793
少数株主に係る包括利益	△594	3,422

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	333,906	333,906
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	333,906	333,906
資本剰余金		
当期首残高	293,182	293,182
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	293,182	293,182
利益剰余金		
当期首残高	2,872,664	2,898,655
当期変動額		
剰余金の配当	△36,616	△36,616
当期純利益	62,607	75,530
当期変動額合計	25,991	38,914
当期末残高	2,898,655	2,937,570
自己株式		
当期首残高	△85,218	△85,218
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	△85,218	△85,218
株主資本合計		
当期首残高	3,414,535	3,440,526
当期変動額		
剰余金の配当	△36,616	△36,616
当期純利益	62,607	75,530
当期変動額合計	25,991	38,914
当期末残高	3,440,526	3,479,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	15,617	7,531
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,085	5,263
当期変動額合計	△8,085	5,263
当期末残高	7,531	12,794
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,617	7,531
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,085	5,263
当期変動額合計	△8,085	5,263
当期末残高	7,531	12,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主持分		
当期首残高	32,346	12,223
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△20,122	3,376
当期変動額合計	△20,122	3,376
当期末残高	12,223	15,600
純資産合計		
当期首残高	3,462,499	3,460,282
当期変動額		
剰余金の配当	△36,616	△36,616
当期純利益	62,607	75,530
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△28,208	8,639
当期変動額合計	△2,217	47,553
当期末残高	3,460,282	3,507,835

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	148,385	118,424
減価償却費	57,603	54,520
差入保証金償却額	5,164	3,212
のれん償却額	28,785	28,735
有形固定資産除却損	3,642	2,559
無形固定資産除却損	—	455
有形固定資産売却損益(△は益)	222	88
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,311	809
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,005	2,367
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	560	△7,724
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,783	40,579
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,216	△20,863
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△40	17
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	5,660
事務所移転費用引当金の増減額(△は減少)	3,090	△3,090
訴訟和解金	15,000	—
受取利息及び受取配当金	△2,174	△1,726
投資事業組合運用損益(△は益)	7	1
売上債権の増減額(△は増加)	10,166	14,391
差入保証金の増減額(△は増加)	△5,984	285
未払金の増減額(△は減少)	25,846	△6,699
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,248	10,377
たな卸資産の増減額(△は増加)	40,059	△50,188
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,675	12,319
その他	△6,633	7,185
小計	339,958	211,698
利息及び配当金の受取額	2,170	1,721
法人税等の支払額	△78,988	△84,468
訴訟和解金の支払額	△15,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	248,140	128,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	—
投資有価証券の売却による収入	18,387	1,683
有形固定資産の取得による支出	△30,512	△20,754
有形固定資産の売却による収入	—	106
無形固定資産の取得による支出	△12,942	△11,238
貸付金の回収による収入	2,800	2,490
貸付けによる支出	△2,440	△1,500
子会社株式の取得による支出	△16,944	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	58,349	△29,213
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△36,616	△36,616
少数株主への配当金の支払額	△1,800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,416	△36,616
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	268,073	63,122
現金及び現金同等物の期首残高	2,309,896	2,577,969
現金及び現金同等物の期末残高	2,577,969	2,641,091

注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「情報処理サービス事業」、「システム開発事業」及び「アッセンブリー事業」の3つを報告セグメントとしております。

「情報処理サービス事業」は、データソリューション、データ&ライブラリー、システムオペレーション、CTIを行っております。「システム開発事業」は、ソフトウェア開発受託、システムコンサルテーション、システム導入・運用サポートを行っております。「アッセンブリー事業」は、パッケージソフトの製造配送を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

(減価償却費の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				全社	連結 財務諸表 計上額
	情報処理サ ービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,465,401	3,524,247	608,976	5,598,626	—	5,598,626
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,465,401	3,524,247	608,976	5,598,626	—	5,598,626
セグメント利益又は損失 (△)	△55,767	100,872	110,465	155,569	—	155,569
セグメント資産	370,836	1,150,835	206,420	1,728,091	3,013,316	4,741,408
その他の項目						
減価償却費	27,339	19,570	10,693	57,603	—	57,603
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	7,383	12,367	24,617	44,367	—	44,367

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				全社	連結 財務諸表 計上額
	情報処理サ ービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,435,717	3,487,509	606,163	5,529,390	—	5,529,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,435,717	3,487,509	606,163	5,529,390	—	5,529,390
セグメント利益又は損失 (△)	△887	19,096	107,480	125,689	—	125,689
セグメント資産	368,008	1,149,365	198,836	1,716,209	3,077,336	4,793,546
その他の項目						
減価償却費	26,022	18,582	9,680	54,285	—	54,285
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	25,886	14,667	1,860	42,413	—	42,413

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
1株当たり純資産額	941.67円	1株当たり純資産額	953.74円
1株当たり当期純利益金額	17.10円	1株当たり当期純利益金額	20.63円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
当期純利益(千円)	62,607	75,530
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	62,607	75,530
期中平均株式数(千株)	3,661	3,661

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

- ① 代表取締役の変動
 - ・新任代表取締役候補
隈元 裕 (現 常務取締役)
 - ・退任予定代表取締役
細谷 徳男 (取締役会長 就任予定)
- ② その他の役員の変動
 - ・新任取締役候補
大倉 志郎 (元 大阪支社 支社長)
 - ・退任予定取締役
取締役 藤浪 潤
- ③ 就任予定日
平成25年 6月26日